

## 比曽地区の歴史と芸能を訪ねて 飯館YOITOKO発見!ツアー



羽山神社で地区の皆さんと共に「比曽の三匹獅子」を観賞。子ども獅子の披露もありました。(表紙参照)

9月17日、今年度2回目の『飯館YOITOKO発見!ツアー』を開催しました。今回は比曽地区を訪ねて、社殿を移築した羽山神社に奉納される「比曽の三匹獅子」を見学した他、飯館村文化財保護審議委員の岩崎真幸先生、佐藤俊雄さん(草野)の解説で、「比曽の穀櫃」や「比曽の十三仏」などの史跡を探訪。昼食時には、集会所で地区の皆さんと交流しました。「知らなかった場所に親しみが湧きますね」としみじみ話す人もいて、県内外から参加した11人が飯館の”よいとこ”を満喫していました。

## 村内関係機関が連携! 消防団・消防隊の実働訓練



分署職員の指導の下、実際に消防機器を操作し訓練を行いました。

7月30日、8月20日、9月3日に、飯館分署南側駐車場において、飯館村消防団・役場消防隊・企業消防隊(菊池製作所)の実働訓練が行われました。

今回の訓練の目的は、消防活動に必要な技術・知識の再確認です。飯館消防分署の職員が指導者となり、揚水訓練、放水訓練、中継送水訓練、規律訓練を行いました。

3回の訓練を通して、消防団と両消防隊から116人が参加。分署からは15人が参加しました。いざという時の備えを、ありがとうございます。

## 爽快な湖上の景色を満喫 桧原湖でカヌー体験



インストラクターの指示でカヌーの操作を確認しながら湖上へ。息を合わせてパドルで漕いでいきます。

9月24日、北塩原村の桧原湖にて、飯館村教育委員会・いいたてスポーツクラブ・飯館村公民館主催の「カヌー体験」イベントが開催されました。

当日はぐっと秋めいた裏磐梯に青空が広がり、事前に申し込んだ15人の参加者が、アウトドアスポーツクラブ「ボックス」のインストラクターの指導でカヌーを楽しみました。初めてカヌーを体験したご夫婦は「一度カヌーを体験してみたかったので、これはと思って申し込みました。来年度も開催されれば兄夫婦も誘って楽しみたい」と話していました。

## 市町村対抗軟式野球大会 初戦で只見町と対戦



末永進一監督(深谷)は「攻撃中心の練習の成果が発揮された」と選手を称えました。

9月10日、第17回市町村対抗福島県軟式野球大会1回戦が、ヨーク開成山スタジアム(郡山市)で行われ、飯館村チームは只見町チームと対戦しました。飯館村チームは初回に1点を先制。最終回には勢いを取り戻し2点を追加しましたが、3対10で敗れました。当日は1人も欠けることのできない9人のメンバー編成。スタンドの応援を受けながら、一人ひとりが全力で戦い抜きました。村の代表として最後まで熱くプレーした選手の皆さん、本当におつかれさまでした。

## 育てて採って味わって…! わくわく農業体験塾



おはぎや煮物、あえ物などを教わりました。

赤石澤備さん(上飯樋)が講師を務める『わくわく農業体験塾』。9月11日には青空の下、白菜の定植と大根の種まきを行いました(右下の写真)。また、夏野菜の収穫も行い、採れたてのみずみずしいスイカを畑で味わいました。

同24日には、細杉今朝代さん(前田)を講師に、交流センター「ふれ愛館」で料理教室を開催。収穫した野菜をおいしく調理し味わいました。



## 歩いて村を体感しよう! フットパスのコースを造成中



隠れた史跡や植生、景観を楽しみながらの試歩。完成後はコースを公開し、観光資源として活用します。

村は今年度、県が進める「フットパス造成事業」に取り組んでいます。イギリス発祥のフットパスとは「地域のありのままの風景を楽しみながら歩くことができる小径」のこと。村のコースづくりは7月からスタートし、委員を委嘱した村民の皆さんと共に、村らしさが味わえる、歩いて楽しいコースづくりを行っています。9月12日には、村民委員が、日本フットパス協会賛助会員の講師らと共に、試作したコースを歩き、フットパスの魅力を実感しながら、ルートを検討を深めました。